



3月24日は、午前療育にご協力頂きありがとうございました。午後は「児童発達支援センターすみれ園」前園長の渡邊裕子先生をお招きし、講演をしていただきました。先生のおはなしの中の【フェンス越しに芋ほりの姿をみているKくん】から学んだことをご紹介します。

おはなしの中に、みんなの芋ほりをフェンス越しから眺めているKくんがでています。それを見たスタッフは、「みんなの中に連れて行ってあげよう」「一人では行かないなら抱っこしてあげよう」と、手を繋いだり・抱っこで連れていきたくくなります。でもそこで、Kくんの中に、自分の思いを行動に移せない何か動いていないか?…芋ほりをやってみよう、…けど、みんなの中に入っていくのが不安?…汚れるのも苦手?などと…。そんな時、「〇〇だね」とKくんの思いを支えてあげる「間」と手助けがあれば、Kくんは、自分のためらいを肯定的に受け止め、主体的に自分で折り合いをつけて行動できることにつながるかも。そしてそうした経験が、自分の思いを否定的に感じるのではない自信あるKくんの『自我』につながるのだと教えて頂きました。

このテーマにでてきたKくんは、芋ほりには参加できなかったとしても「してみたい…でも…」と葛藤し、1つの経験をしています。その気持ちに寄り添い、その中で今のKくんにとって必要なことは何か? この次に、芋ほりや集合活動をするとき活かせることは何か?と考えることが大切だと感じました。そして、それに気付くことができる療育者でありたいと思いました。

ふりかえれば、療育中や日常生活での限られた時間では難しい場面もあります。「出来るようになってほしい」「色々なことにチャレンジし経験をしてほしい」と子どものことを大切に思えば思うほど、こちらのペースではたつきかけることも増えます。そうした時に、渡邊先生は、「そもそも大人と子供が大事にしたいことは一緒なのでしょうか?大人はスケジュールを大切にしたいとしても、子どもはその時の遊びを思いっきり楽しみたいなど違ったりしますよね?子どもの世界にも、目を向けてみるのはどうでしょうか?」と。

こどもの思いに寄り添う感性のゆたかさとともに、こどもが、葛藤の中で「〇〇ダケド〜スル」という自我の調整を主体的にできることを目指して、具体的にわかりやすい伝え方や、見通しが持てるような早めの声かけ、時間や枠組みの環境設定、そして何よりも、こどもが自分の思いを確認でき表現できる支えの大切さを学べた講演でした。



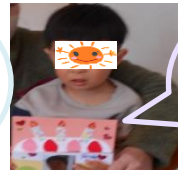
3月の活動の様子&707活動



3月の  
お誕生日の  
お友達☆☆☆



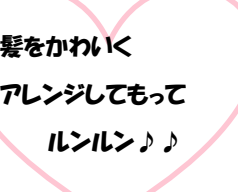
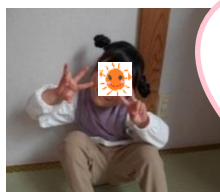
I-Hくん  
5さい



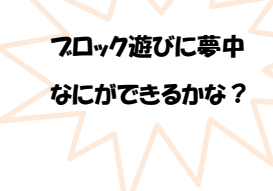
O-Rくん  
3さい



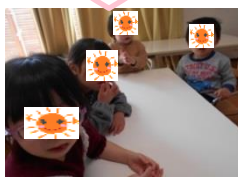
お友達と一緒に  
サンサン体操♪♪



髪をかわいく  
アレンジしてもって  
ルンルン♪♪



ブロック遊びに夢中  
なにかできるかな?



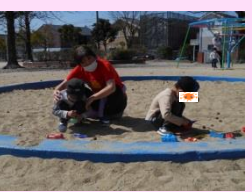
みんなでおそろいのマスク☆  
マスクをつける練習したよ!



おせんべいやけたかな?の絵本を  
みんなで読んだ後、子ども達も  
おせんべいになりきってあそびました  
「やけたよ♡」という姿が可愛かったです



戸外あそび



活動:オセロあそび  
お友達と協力して、オセロあそびをしました  
ルールのある遊びを楽しんで取り組むことが  
できていましたよ☆



製作あそび



いちごスタンプ



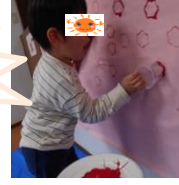
ミックスジュースづくり  
おいしいのつくぞあ



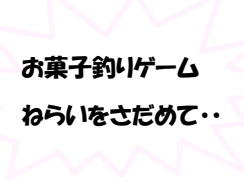
ケーキづくり



桜の花びら  
スタンプ

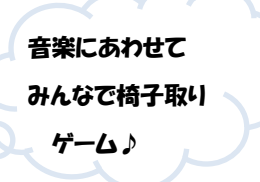
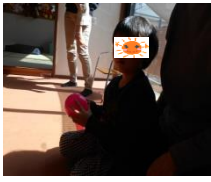
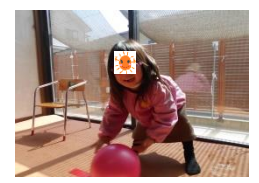
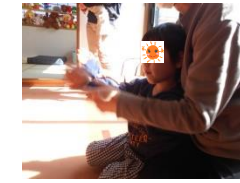
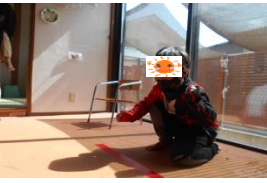


ゴム跳び遊びに  
挑戦中!!



お菓子釣りゲーム  
ねらいをさだめて..

ほーりんくあそび



音楽にあわせて  
みんなで椅子取り  
ゲーム♪



おおきなかぶごっこ  
みんなで力をあわせて  
うんとこしょどっこいしょ!



お友達にルールを  
教えてもらいながら  
オセロをしたよ!



恐竜ずもう  
お気に入りの恐竜で  
お友達と勝負!!



救急隊ごっこ  
おともだちと協力して怪我をしている人を  
病院まで届けてあげようね!!



☆3月のこどもの様子☆

お友達にも慣れ、子ども達の方から「今日は誰が来る? OOくんいる?」と聞いてきたり、友達が写っている絵カードをみて笑顔で「OOちゃん」と言ったりする姿が見られます☆けれど、友達が楽しそうに遊んでいる姿を見て興味をもち傍に行ってみても、仲間に入れてと声をかけるのがドキドキすることもあり…。そんな時は、自然とみんなで遊べる雰囲気づくりや職員と一緒に「仲間に入れて」という練習をしたり、友達と協力して達成感を感じられるような遊びや相手がいるからこそ楽しい遊びを提案して取り組んでいます。集団生活を通して、職員や友達と共に過ごす心地よさや関わる楽しさを感じることに。その中で、相手にも気持ちがあり時には自我の抑制や協調して行動する大切さを伝えていけるようにしています。

☆5月の活動予定☆

- ・製作あそび……季節にあったものを作ってみよう。手先を使い、道具の使い方を知る。イメージしたものを作り達成感を味わう。  
(こいのぼり・いちご・プレゼントづくりなど)
- ・リズムあそび……音楽に合わせて身体をうごかしてみよう。リズムに合わせて楽器を鳴らしてみよう。  
(リトミック・マラカスづくり)
- ・感触あそび……色々な素材の物を触って遊んでみよう。  
(スライム・寒天あそび・ぷよぷよボールなど)

♡お知らせ♡

・さんさんキッズでは、固定電話の他に2台の携帯電話があります。送迎中や療育中など、職員から保護者に電話を掛けさせていただくことがあるのでよろしければご登録よろしくお願ひ致します。また、保護者の方からの欠席等の連絡は固定電話・携帯電話どちらでも構いません。